

自立活動 教材教員カード

<p>名称</p>	<p>シャトルが落ちないバトミントン</p>
<p>区分・項目</p>	<p>4 環境の把握（1）保有する感覚の活用に関すること 5 身体の動き（1）姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること 6 コミュニケーション（1）コミュニケーションの基礎的能力に関すること</p>
<p>課題内容</p>	<p><ねらい①>【4 環境の把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全身及び身体の各部位を意識して動かす。 ・姿勢の変化や筋、関節の動きなどを感じ取る固有覚や前庭覚を活用する。<実施方法①> ・大きなシャトルを打つ。 ・しっかり腕を伸ばして打つ。 ・使う児童生徒がラケットをもって腕を伸ばす位置にシャトルがくるように高さを工夫する。  <p><ねらい②>【5 身体の動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に合わせて自分の体を動かす。 ・ボディイメージを高める。 <p><実施方法②></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガットにシャトルを当てた時に、手首のスナップを使って打つ。 ・打つ力を調節してみる。 ・近いところや遠いところなど、目標の的を作って打つ。  <p><ねらい③>【6 コミュニケーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手を意識する。 <p><実施方法③></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇さん、いくよー」「いいよー」など合図をしながら、友達や教師と打ち合う。 ・合言葉を決める。
<p>材料、購入先 予算価格</p>	<p>シャトル普通サイズ・大きいサイズ(100円ショップ、110円)、ラケット（必要数 使う児童生徒の目標に合わせる）、ダブルクリップ、タコ糸、滑りのよいロープ（これだけはホームセンターの滑りの良いもの）</p>
<p>備考</p>	<p>シャトルがどこかに飛んで行ったり、落ちたりしないので、シャトルを打つことに集中できる。スキルがある児童生徒は、もちろんロープなしで活動できるとよい。</p>

自立活動 教材教具カード